


# 生成AIエージェントを活用した 新規事業創出DXの取り組み

関西電力送配電株式会社  
企画部 新規事業計画グループ

2025.10.24





関西電力送配電株式会社  
企画部 新規事業計画グループ  
主任（生成AI事業開発）

**藤田 裕樹 Fujita Yuuki**

**1998年入社**  
**主に送電線の保守・工事設計を担当**

**2021年～**  
**社内起業に挑戦、現在も継続中**



1. はじめに
2. 関西電力送配電のご紹介
3. プロジェクト“KAI”の概要
4. 生成AIエージェント「KAI」のご紹介
5. 新規事業創出DXの取り組み成果と今後の展望

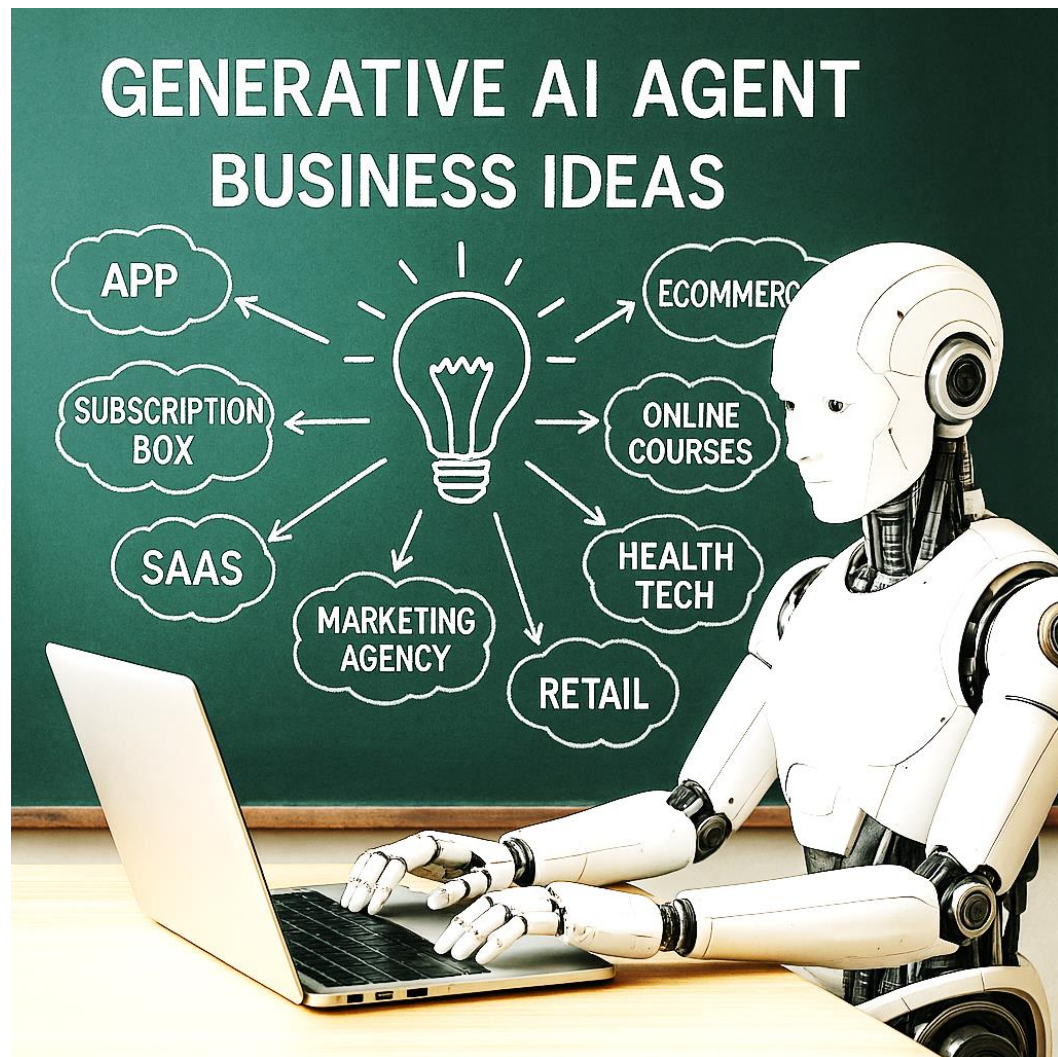
## 1. はじめに

2. 関西電力送配電のご紹介

3. プロジェクト“KAI”の概要

4. 生成AIエージェント「KAI」のご紹介

5. 新規事業創出DXの取り組み成果と今後の展望



## 本日の概要

プロジェクトで生まれた

生成AIエージェント「KAI」を中心とした

新規事業創出DXの取り組みのご紹介

僅かな情報、観点から

多数の新規事業アイデアを生成

人間の思考を模倣し

アイデアを効率的に深掘り・ブラッシュアップ

1. はじめに

## **2. 関西電力送配電のご紹介**

3. プロジェクト“KAI”の概要

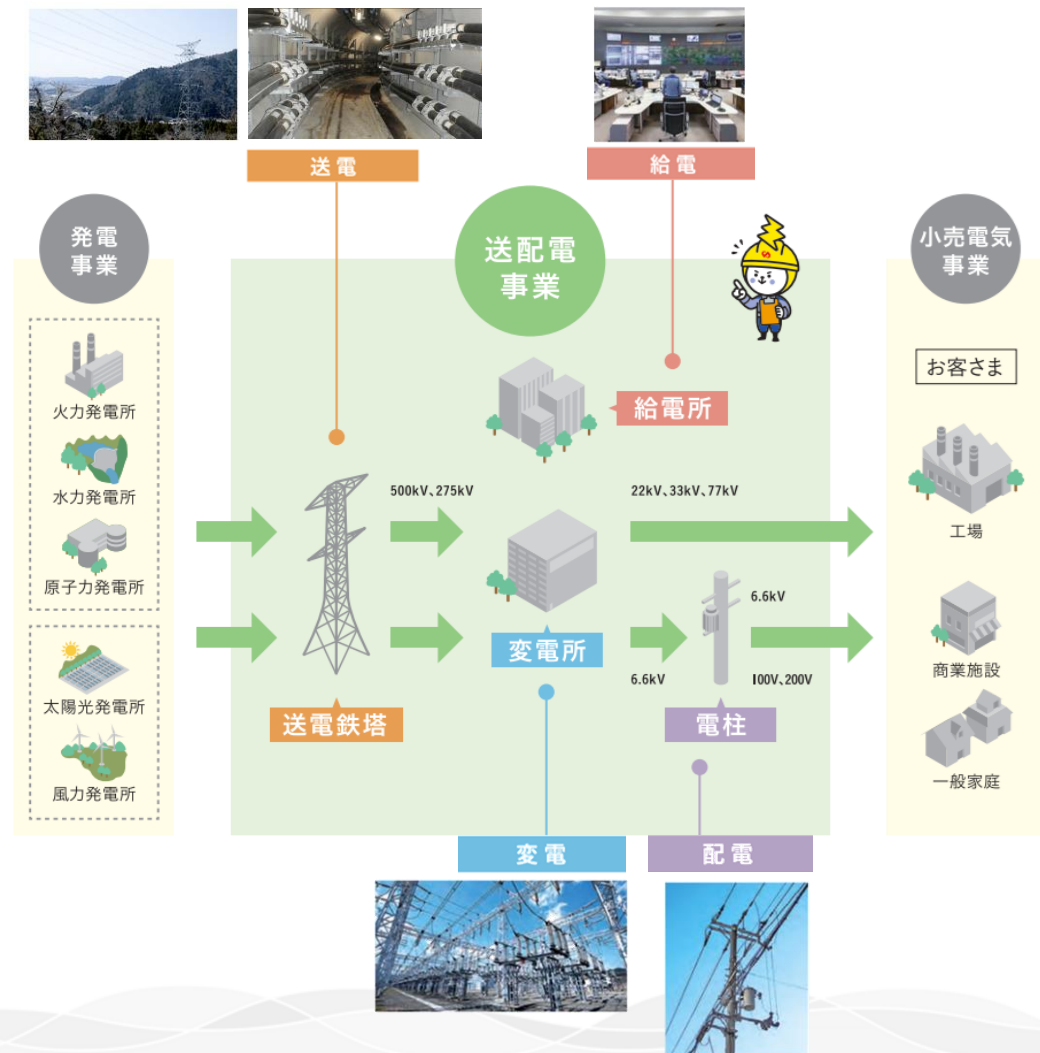
4. 生成AIエージェント「KAI」のご紹介

5. 新規事業創出DXの取り組み成果と今後の展望

**1951年 関西電力株式会社として発足、戦後の高度経済成長期を電力供給で支える**

**2020年 法改正により関西電力から送配電部門を分社化し、関西電力送配電が事業を継承、現在に至る  
コア事業は電気をお客さまの元へ届けるための送電・変電・配電業務、需給バランスを調整する給電業務**

会社名	関西電力送配電株式会社	
英訳名	Kansai Transmission and Distribution, Inc.	
所在地／本店	〒530-0005 大阪市北区中之島3丁目6番16号	
代表者	代表取締役社長 白銀 隆之	
設立年月日	2019年4月1日（2020年4月1日事業承継）	
事業内容	一般送配電事業 等	
資本金	400億円	
発行済株式数	40,900,200株	
親会社	関西電力株式会社（100%）	
従業員数	8,169名 （2025年3月31日時点の就業人員） ※出向者および休職者等を除く	
グループ会社	関電サービス株式会社  、株式会社かんでんエンジニアリング 	



「あたりまえを守り、創る」という存在意義と「公正、誠実、共感、挑戦」の4つの価値観を全社で共有  
国内外で送配電事業の進化をリードする企業グループとなり、お客さまと社会のお役に立ち続ける使命  
生成AIエージェントを活用した新規事業創出DXの取り組みは「挑戦」の1つ

### 存在意義

## 「あたりまえ」を守り、創る

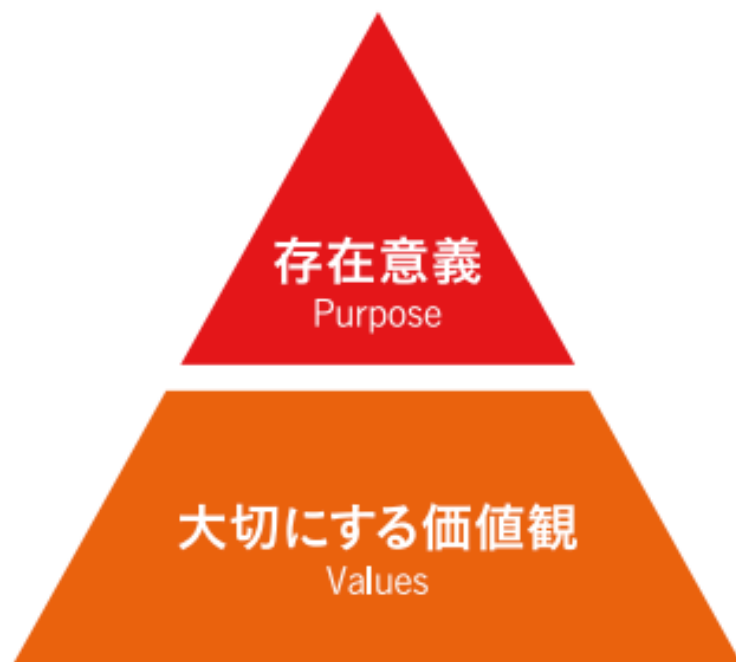
Serving and Shaping the Vital Platform for a Sustainable Society

### 大切にする価値観

公正 × 誠実 × 共感 × 挑戦  
Fairness Integrity Inclusion Innovation

私たちは、安全を守り抜くことを前提に、  
「公正」「誠実」「共感」「挑戦」を大切にして行動します

With dedication to safety and security, we will act upon the values of  
Fairness, Integrity, Inclusion and Innovation



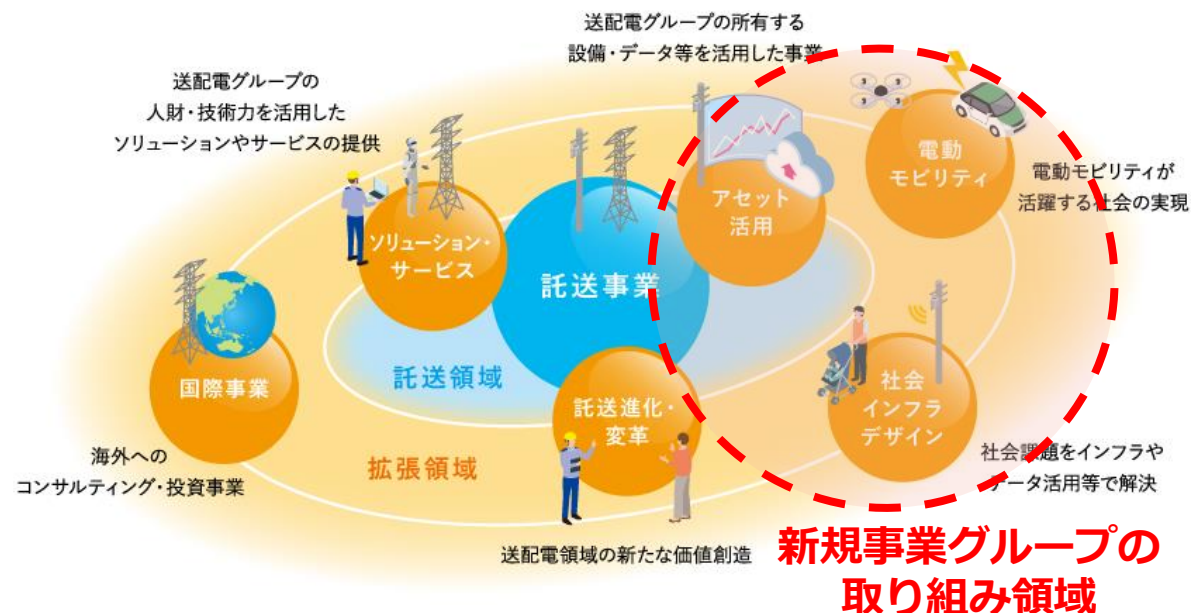
# グループビジョン

電気の託送事業に留まらず、広くエネルギー全体を支える存在として、電気を送る役割からお客さまや社会に新たな価値を提供する エネルギープラットフォーマー へと進化し続ける「託送領域」「拡張領域」に注力し、お客さまや社会のニーズを踏まえた新たな価値の提供を目指す

## 2050年グループビジョン エネルギープラットフォーマー



## 事業領域と取組分野



1. はじめに

2. 関西電力送配電のご紹介

## **3. プロジェクト“KAI”の概要**

4. 生成AIエージェント「KAI」のご紹介

5. 新規事業創出DXの取り組み成果と今後の展望

目的＝新規事業グループの業務効率化と品質の向上

これまでも様々なアプローチで業務効率化、生産性向上、品質向上に取り組んできたが  
生成AIの登場でこれまでと全く違ったアプローチが可能に

関西電力送配電＝新たな価値創造へ積極的に挑戦するという社風

# 最新技術の生成AIを取り入れた業務改革の取り組み 送配電業界で最先端の取り組み

### 存在意義

「あたりまえ」を守り、創る

Serving and Shaping the Vital Platform for a Sustainable Society

### 大切にする価値観

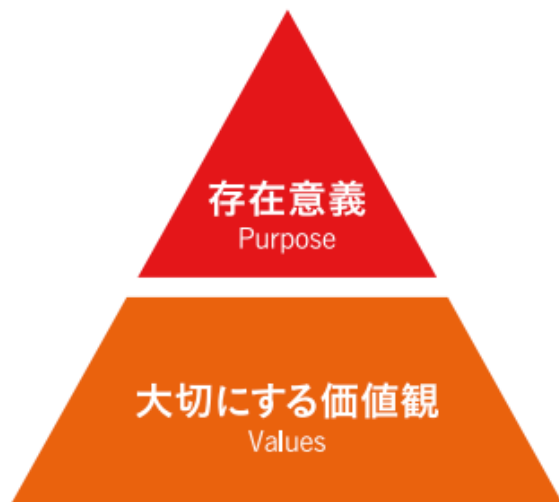
公正 × 誠実 × 共感 × 挑戦  
Fairness Integrity Inclusion Innovation

私たちは、安全を守り抜くことを前提に、

「公正」「誠実」「共感」「挑戦」を大切に行動します

With dedication to safety and security, we will act upon the values of  
Fairness, Integrity, Inclusion and Innovation

× 生成 A I



**本プロジェクトは**

**新規事業創出スキルを持った生成A I エージェントを創り出し、議論させることで**

**新規事業アイデア創出とアイデア深掘りの生産性を向上させることができる という仮説のもとスタート**

**9 か月の開発期間（2024年6月～スタート）**



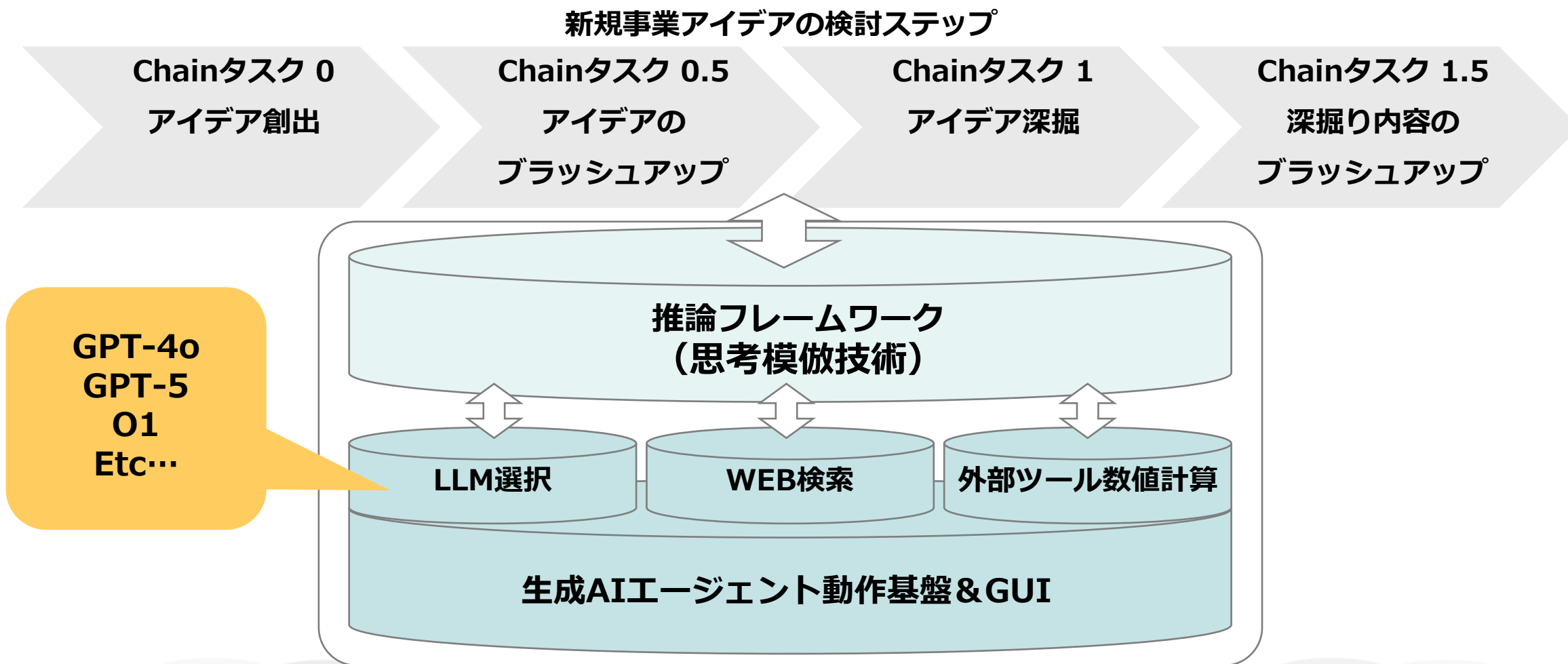
**2025年3月  
生成A I エージェント「KAI」 完成**

1. はじめに
2. 関西電力送配電のご紹介
3. プロジェクト“KAI”の概要
- 4. 生成AIエージェント「KAI」のご紹介**
5. 新規事業創出DXの取り組み成果と今後の展望

## 生成AIエージェントの「動作基盤」と「GUI」

動作基盤上で作動する「推論フレームワーク（思考模倣技術）」で構成

新規事業アイデアの検討ステップを適切な単位で区切り、複数のChainタスクで業務プロセス化



**Chain 0    アイデア創出**

**Chain 0.5   アイデアのブラッシュアップ**

**Chain 1    アイデア深掘り**

**Chain 1.5   深掘り内容のブラッシュアップ**

## **Chain 0    アイデア創出**

Chain 0.5    アイデアのブラッシュアップ

Chain 1    アイデア深掘り

Chain 1.5    深掘り内容のブラッシュアップ

# Chain 0 アイデア創出

トップページ

⑨ 事業アイデア拡大・創出

現在の設定:

model: GPT4o  
idea\_num: 1

入力されるエージェント数: 1

「生成 AI におまかせ」を選んだ場合のエージェントのペルソナは、実行時にプロンプトや他の入力項目から生成されます。

🔍 アイデア概要のブラッシュアップ

① 事業アイデア深堀

🔍 アイデア深堀のブラッシュアップ

② 市場規模推定

入力されるエージェント数: 1

「生成 AI におまかせ」を選んだ場合のエージェントのペルソナは、実行時にプロンプトや他の入力項目から生成されます。

🔍 アイデア概要のブラッシュアップ

① 事業アイデア深堀

🔍 アイデア深堀のブラッシュアップ

現在の設定:

model: GPT4o  
idea\_num: 1  
agent\_path: agent\_001.yml  
frame: ゼロからアイデアを創出  
axes(1): 「アイデア創出」

入力されるエージェント数: 1

specialty(1): 遊休不動産利活用事業

## アイデア創出モード

- 事業アイデアをゼロから創出する  
こんな方におすすめ  
「新事業のアイデアを考えないといけないけど、なにからはじめていいかわからない」  
「新事業のアイデアを PEST などの環境分析から、生み出したい」
- 自分の事業アイデアを拡大させる  
こんな方におすすめ  
「考えている新事業のアイデアはあるけど、ふわっとしているので解像度を高めたい」  
「考えている新事業のアイデアに、変化を加えてみたい」

## アイデア発想フレームワーク (frame) ⑩

ここで選択したフレームワークで、選択された項目についてのみ出力します。

選択してください

### 選択されたフレームワークのうち、出力する項目 (axes)

有効なフレームワークを選択してください。

## エージェント ⑪

エージェントの設定方法を以下の3つから1つ選択してください。

- 1. 生成 AI におまかせ  
エージェントの属性を生成 AI に生成させる
- 2. 手動でエージェントを構築する  
「エージェントの構築」ページで項目を設定する
- 3. ファイルから読み込む  
エージェントの設定ファイル（「手動でエージェントを構築する」で作成・保存された agent\_(数字).yaml と同じ形式のもの）を直接指定する

エージェントのペルソナを確認する

## 自由に設定できる項目

- 対象の事業ドメイン(domain)
  - 興味(interest)
  - 着目する課題(issues)
  - 着目する技術(technologies)
  - 事業者の特徴・強み(competitive\_advantages)
  - アイデア提案の手法(method)
  - 発案の起点とする企業名(company\_name)

2つの  
アイデア創出モード

アイデア発想  
フレームワーク

討論させるエージェント  
の特徴

討論の際にエージェントに  
考慮して欲しい観点

効率的に  
多数のアイデアの  
出力が可能

KAIのユニークポイント①

# 選ぶだけ

**アイデア創出モード**


**推論フレームワーク**

**討論させるエージェントの特徴**

**討論の際にエージェントに考慮して欲しい観点**

**上記4つを選ぶだけ**

# KAIなら、数十秒～数分でこのレベルの詳細な内容を複数出力可能

事業アイデアのタイトル 

スマートワインセラータウン構想

アイデア創出

アイデア概要

結論

アイデア概要

遊休不動産を活用し、スマートワイン保管施設を備えた地域活性化タウンを構築します。Wi-Fi接続とAIによる環境管理を用いたスマートワインセラーを設置し、環境に配慮した冷却システムを導入。関西電力の電力供給インフラとの連携により、地域のエネルギー効率を向上させます。また、地域住民と観光客が楽しめるワインイベントや教育プログラムを実施し、観光客の滞在体験を向上させ、地域活性化を実現します。

過程

予め行った調査結果

"遊休不動産活用事業の成長"について調査した結果、遊休不動産活用事業は、持続可能な成長を遂げるポテンシャルを有していることが明らかになりました。特に、地方都市における活用が注目されています。

1. 地方都市の再活性化: 遊休不動産を活用して地域の商業や居住環境を整備し、人口減少や経済低迷への対応を図る取り組みが進んでいます。例えば、泉佐野市では中心市街地にある遊休地を活用して企業社員寮の建設を通じ、居住人口増加や商業施設の利用拡大を目指しています[1]。

2. 官民連携による小規模事業（スモールコンセッション）: 国土交通省の推進により、地方公共団体と民間が連携して遊休不動産を活用する「スモールコンセッション」が導入されています。このモデルでは、10億円未満の小規模プロジェクトを通じ、地域課題解決やエリア価値の向上が目指されています[2]。

3. 地域産業再生とタウンマネジメント: 老朽化した不動産ストックの再活用や事業スキーム整理を通じ、コミュニティ再生や地域産業の再構築を進める動きが活発化しています[3]。

これにより、遊休不動産関連市場は地域活性化や持続可能な経済基盤づくりに寄与する重要な成長市場となっています。

1: 中心市街地における遊休不動産利活用に係る事業の事業者...

2: 地方公共団体と民間が協力、遊休不動産活用で地域課題解決へ...

3: 土地・不動産・建設業：地方都市における遊休不動産の利活用...

3: 土地・不動産・建設業：地方都市における遊休不動産の利活用...

検索キーワード:

遊休不動産利活用事業 成長市場 2025年

"ワイン保管における新技術と市場動向"の調査結果  
ワイン保管における新技術と市場動向について以下のポイントをまとめます:

新技術

1. スマート技術の導入:  
Wi-Fi接続のワインキャビネットや、AIによる温度と湿度管理が進化しており、効率的で正確な保存環境を提供しています。

2. 環境に配慮した技術:  
再生可能な冷却システムや、省エネ設計のキャビネットが注目を集めています。

2030年代までワインキャビネット市場は高成長を見込んでおり、プレミアムワインと質の高い保存が求められている[1]。

2. 用途の拡大:  
住宅用のみならず、レストランやホテルでの利用の増加。また、ワインツーリズムなどの新規セグメントが注目されています[1]。

3. 地域ごとの需要特徴:  
欧米を中心にワイン文化が進化している一方で、アジア太平洋地域では、中国や日本などでのワイン消費の拡大が市場を牽引しています[1]。

最終的に、ワインキャビネットや保存技術は、伝統的なワイン文化を守りつつも、スマート技術や環境配慮が鍵となるでしょう。

1: ワインキャビネット業界における主要な推進要因は、2025年から...

2: ワイン保存システム市場分析 (2032)

検索キーワード:

ワイン保管 新技術 市場動向 2025

etc...

ブラッシュアップしたいと思える種アイデアが出れば  
次のステップへ進みます

ます[2]。

18

Kansai Transmission and Distribution,Inc.

Chain 0 アイデア創出

**Chain 0.5 アイデアのブラッシュアップ**

Chain 1 アイデア深掘り

Chain 1.5 深掘り内容のブラッシュアップ

## KAIのユニークポイント②

**高効率・高品質に人が介在できるしくみ**

[トップページ](#)[⑩ 事業アイデア拡大・創出](#)[🔗 アイデア概要のブラッシュアップ](#)

Chainタスク0.5の実行が完了しました。

[① 事業アイデア深堀](#)[🔗 アイデア深堀のブラッシュアップ](#)[② 市場規模推定](#)[⚙️ エージェントの構築](#)

## ベースアイデア

ID1-0: 遊休不動産を活用したAI管理型ワイン保管施設

### ID1-0: 遊休不動産を活用したAI管理型ワイン保管施設

遊休不動産を活用し、AI管理によるワイン保管施設を提案します。この施設では、関西電力送配電株式会社の電力供給を活用し、24時間365日の温度管理を実現。ワイン愛好家や業者が参加するコミュニティ形成により、施設の維持コスト削減と電力データの蓄積、新たなビジネス機会の創出を目指します。(141文字)

ID1-0 のその他の詳細

## ブラッシュアップアイデア

左で選択したベースアイデアとの差分が色付けされて表示されます。

### ID1-1: AIとコミュニティが融合した 遊休不動産活用型ワイン保管施設

この事業アイデアは、遊休不動産を活用し、AI管理によるワイン保管施設を提案するものです。施設では、関西電力送配電株式会社の電力供給を活用し、24時間365日の温度管理を実現します。AIによる最適な保管環境の自動管理を実現し、温度、湿度、光をリアルタイムで監視・調整するシステムを導入します。このシステムにより、効率的な電力使用が可能であり、ワインの品質を維持するための定期的な状態レポートを提供します。さらに、ワイン愛好家や業者が参加するコミュニティを形成し、試飲会や販売促進イベントを開催することで施設の維持コストを削減しつつ、電力データの蓄積と新たなビジネス機会の創出を目指します。オンラインでワインの状態を確認できるプラットフォームも提供し、利便性を高めます。AI管理システム導入コストは500万円、遊休不動産の改装費用は3000万円、年間運営費は1500万円です。収益モデルには、会員制サービス（月額1万円）、イベント参加費（1回5000円）、オンラインサービス使用料（月額2000円）を設定しています。(456文字)

**ブラッシュアップの内容が画面右側に表示される**

## ブラッシュアップ・プロンプト

ベースアイデアに対する指示を入力してください。AIの提案を選択して入力することもできます。

[AIにブラッシュアップ・プロンプトを提案させる](#)

トップページ

⑩ 事業アイデア拡大・創出

🔗 アイデア概要のブラッシュアップ

Chainタスク0.5の実行が完了しました。

① 事業アイデア深堀

🔗 アイデア深堀のブラッシュアップ

② 市場規模推定

⚙️ エージェントの構築

Deploy

## ベースアイデア

- ID1-0: 遊休不動産を活用したAI管理型ワイン保管施設
- ID4-0: 遊休不動産を活用したスマートホーム＆セキュリティセンター
- ID5-0: エネルギー効率型コミュニティ・カフェハブ
- ID6-0: エネルギー効率型リフレッシュ・ラボ
- ID7-0: エネルギー効率型デジタルクリエイティブスタジオ
- ID8-0: エネルギー効率型リトリートセンター
- ID9-0: 遊休不動産を活用したエネルギー効率型熟成空間
- ID10-0: エネルギー効率型ワインツーリズム拠点
- ID1-1: AIとコミュニティが融合した遊休不動産活用型ワイン保管施設

## ブラッシュアップアイデア

左で選択したベースアイデアとの差分が色付けされて表示されます。

### ID1-1: AIとコミュニティが融合した 遊休不動産活用型ワイン保管施設

この事業アイデアは、遊休不動産を活用し、AI管理によるワイン保管施設を提案するものです。施設では、関西電力送配電株式会社の電力供給を活用し、24時間365日の温度管理を実現します。AIによる最適な保管環境の自動管理を実現し、温度、湿度、光をリアルタイムで監視・調整するシステムを導入します。このシステムにより、効率的な電力使用が可能であり、ワインの品質を維持するための定期的な状態レポートを提供します。さらに、ワイン愛好家や業者が参加するコミュニティを形成し、試飲会や販売促進イベントを開催することで施設の維持コストを削減しつつ、電力データの蓄積と新たなビジネス機会の創出を目指します。オンラインでワインの状態を確認できるプラットフォームも提供し、利便性を高めます。AI管理システム導入コストは500万円、遊休不動産の改装費用は3000

ベースアイデア: ID1-0

プロンプト: ワイン愛好家や業者が魅力を感じる施設の特長やサービス内容を具体

**ブラッシュアップ履歴をもとに  
任意のアイデアから再検討が可能**

**納得するアイデアが出来上がれば、アイデア深掘りのchain 1に進む**

ベースアイデアに対する指示を入力してください。AIの提案を選択して入力することもできます。

AIにブラッシュアップ・プロンプトを提案させる

Chain 0 アイデア創出

Chain 0.5 アイデアのブラッシュアップ

**Chain 1 アイデア深掘り**

Chain 1.5 深掘り内容のブラッシュアップ

KAIのユニークポイント③

# フレームワークを利用した 思考模倣技術

生成AIエージェントにより  
アイデアを所定の検討深度まで深掘りするしくみ

Deploy

トップページ

⑩ 事業アイデア拡大・創出

🔗 アイデア概要のブラッシュアップ

① 事業アイデア深堀

現在の設定:

model: GPT4o

frame: ビジネスモデルキャンパス

axes(11): 「提供価値」, 「人員計画」, 「顧客セグメント」, 「収益の流れ」, 「チャネル」, 「顧客との関係」, 「主要活動」, 「キーリソース」, 「キーパートナー」, 「コスト構造」, 「収支計画」

入力アイデアのタイトル: AIとコミュニティが融合した遊休不動産活用型ワイン保管施設

chain\_id: chain1\_20251016\_133256

入力されるエージェント数: 1

「生成 AI におまかせ」を選んだ場合のエージェントのペルソナは、実行時にプロンプトや他の入力項目から生成されます。

🔗 アイデア深堀のブラッシュアップ

② 市場規模推定

⚙️ エージェントの構築

## 選択したアイデア

ID1-1: AIとコミュニティが融合した遊休不動産活用型ワイン保管施設

### ID1-1: AIとコミュニティが融合した遊休不動産活用型ワイン保管施設

この事業アイデアは、遊休不動産を活用し、AI管理によるワイン保管施設を提案するものです。施設では、関西電力送配電株式会社の電力供給を活用し、24時間365日の温度管理を実現します。AIによる最適な保管環境の自動管理を実現し、温度、湿度、光をリアルタイムで監視・調整するシステムを導入します。このシステムにより、効率的な電力使用が可能であり、ワインの品質を維持するための定期的な状態レポートを提供します。さらに、ワイン愛好家や業者が参加するコミュニティを形成し、試飲会や販売促進イベントを開催することで施設の維持コストを削減しつつ、電力データの蓄積と新たなビジネス機会の創出をシステム導入コストは500万円、遊休不動産の改装費用は3000万円、年間運用インサースervice使用料（月額2000円）を設定しています。（456文字）

# フレームワークを選択

## 事業アイデア出力のフレームワーク (frame) ②

ここで選択したフレームワークで、選択された項目についてのみ出力します。

ビジネスモデルキャンパス.yml

選択してください

3C分析.yml

4P分析.yml

PEST分析.yml

SWOT分析.yml

ビジネスモデルキャンパス.yml

## エージェント ②

エージェントの設定方法を以下の3つから1つ選択してください。

### ① 1. 生成 AI におまかせ

エージェントの属性を生成 AI に生成させる

選択してください

3C分析.yml

4P分析.yml

PEST分析.yml

SWOT分析.yml

ビジネスモデルキャンパス.yml

## 選択したフレームワークでの深掘りの項目が表示される

「チャネル」、「顧客との関係」、「主要活動」、「キーリソース」、「キーパートナー」、「コスト構造」、「収支計画」

agent\_path: agent\_001.yml

入力アイデアのタイトル: AIとコミュニティが融合した遊休不動産活用型ワイン保管施設

入力されるエージェント数: 1

specialty(1): 遊休不動産利活用事業

→ アイデア深堀のブラッシュアップ

② 市場規模推定

### 事業アイデア出力のフレームワーク (frame) ③

ここで選択したフレームワークで、選択された項目についてのみ出力します。

ビジネスモデルキャンバス.yml

### 選択されたフレームワーク: ビジネスモデルキャンバスのうち、出力する項目 (axes) ⇄

初期値: ['提供価値', '人員計画', '顧客セグメント', '収益の流れ', 'チャネル', '顧客との関係', '主要活動', 'キーリソース', 'キーパートナー', 'コスト構造', '収支計画']

☐ 出力する項目 (axes) すべてを選択する (右下の灰色エリアの一番右の×ボタンを押すと、全ての選択が解除されます)

提供価値 × 人員計画 × 顧客セグメント × 収益の流れ × チャネル × 顧客との関係 × 主要活動 × キーリソース × キーパートナー ×

コスト構造 × 収支計画 ×

本日の設定

## ビジネスモデルキャンバスの検討項目

提供価値 ×

人員計画 ×

顧客セグメント ×

収益の流れ ×

チャネル ×

顧客との関係 ×

主要活動 ×

キーリソース ×

キーパートナー ×

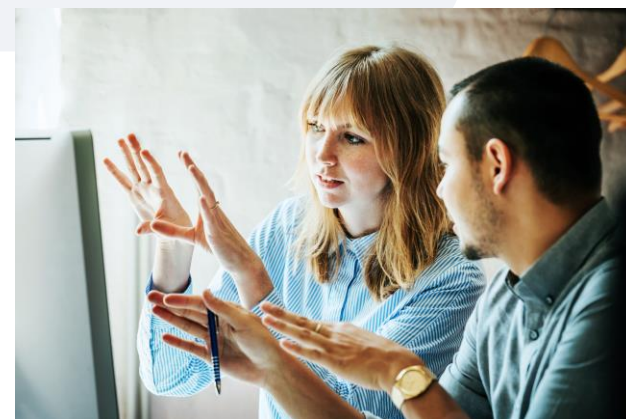
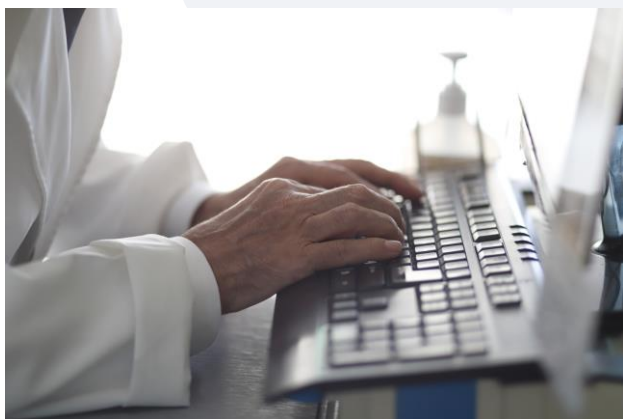
コスト構造 ×

収支計画 ×

色々なことを思考しながら  
項目を検討



「人間の思考を模倣する技術」をKAIは搭載



Chain 0 アイデア創出

Chain 0.5 アイデアのブラッシュアップ

Chain 1 アイデア深掘り

**Chain 1.5 深掘り内容のブラッシュアップ**

# 深掘したい項目と観点を選択

Deploy

トップページ

⑩ 事業アイデア拡大・創出

↳ アイデア概要のブラッシュアップ

① 事業アイデア深掘

↳ アイデア深掘のブラッシュアップ

② 市場規模推定

⚙ エージェントの構築

深掘項目を選択 (ax)

提供価値

「提供価値」の深掘観点を選択 (key)

特徴

## ベースアイデア

ID1-1-0: (Chainタスク1の出力)

**ID1-1-0: AIとコミュニティが融合した遊休不動産活用型  
ワイン保管施設**

提供価値

特徴

## AI管理による最適保管環境

この施設ではAIによる自動管理システムを導入し、ワインの保管に最適な温度、湿度、光環境をリアルタイムで監視・調整します。これにより、ワインの品質を高水準で維持することが可能です。この技術は効率的な電力使用を促進し、関西電力送配電株式会社の安定した電力供給を活用して24時間365日の管理を実現します。

## オンラインプラットフォーム

利用者はオンラインプラットフォームを通じて、保管中のワインの状態を常時確認

## ブラッシュアップアイデア

左で選択したベースアイデアとの差分が色付けされて表示されます。

**ID1-1-0: AIとコミュニティが融合した遊休不動産活用型  
ワイン保管施設**

提供価値

特徴

## AI管理による最適保管環境

この施設ではAIによる自動管理システムを導入し、ワインの保管に最適な温度、湿度、光環境をリアルタイムで監視・調整します。これにより、ワインの品質を高水準で維持することが可能です。この技術は効率的な電力使用を促進し、関西電力送配電株式会社の安定した電力供給を活用して24時間365日の管理を実現します。

## オンラインプラットフォーム

利用者はオンラインプラットフォームを通じて、保管中のワインの状態を常時確認

[トップページ](#)[⑩ 事業アイデア拡大・創出](#)[↳ アイデア概要のブラッシュアップ](#)[① 事業アイデア深堀](#)[↳ アイデア深堀のブラッシュアップ](#)

Chainタスク1.5の実行が完了しました。

[② 市場規模推定](#)[⚙ エージェントの構築](#)

深堀項目を選択 (ax)

提供価値

「提供価値」の深堀観点を選択 (key)

特徴

## ベースアイデア

### AI管理による最適保管環境

この施設ではAIによる自動管理システムを導入し、ワインの保管に最適な温度、湿度、光環境をリアルタイムで監視・調整します。これにより、ワインの品質を高水準で維持することが可能です。この技術は効率的な電力使用を促進し、関西電力送配電株式会社の安定した電力供給を活用して24時間365日の管理を実現します。

### オンラインプラットフォーム

利用者はオンラインプラットフォームを通じて、保管中のワインの状態を常時確認できます。温度や湿度の履歴データ、ワインの状態レポートなどを提供し、ユーザーの利便性を高めます。これにより、ワインの品質に関する不安を軽減し、利用者に安心感を提供します。

### コミュニティ形成とイベント開催

## ブラッシュアップアイデア

### AI管理による最適保管環境

AIを活用した自動管理システムにより、ワインの保管に最適な温度、湿度、光環境をリアルタイムで監視・調整します。これにより、ワインの品質を高水準で維持しつつ、効率的な電力使用を実現。関西電力送配電株式会社の安定した電力供給で24時間365日の管理が可能です。

### オンラインプラットフォーム

利用者はオンラインプラットフォームを通じて、保管中のワインの状態をリアルタイムで確認可能。温度や湿度の履歴データや状態レポートを提供し、利用者に安心感を与えます。これにより、ワイン品質に関する不安を軽減し、利便性を向上させます。

**ブラッシュアップの内容が画面右側に表示される**

元のプロンプト

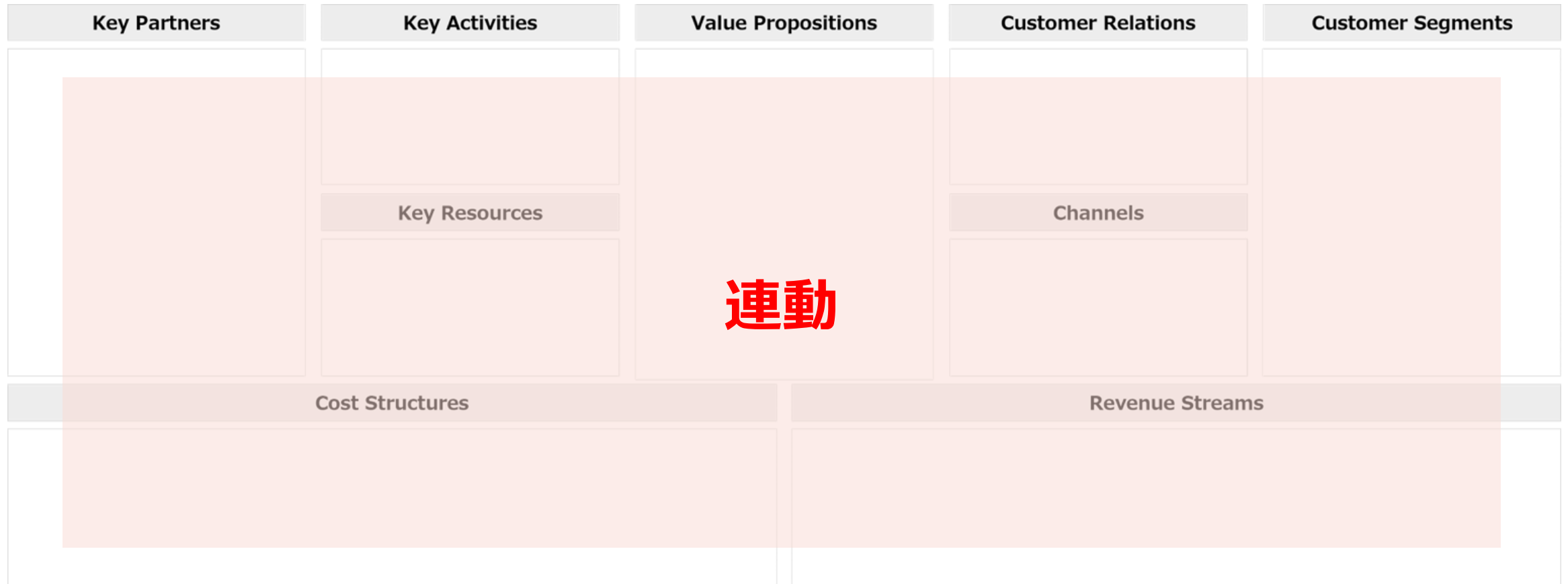
## KAIのユニークポイント④

### 項目連動更新機能

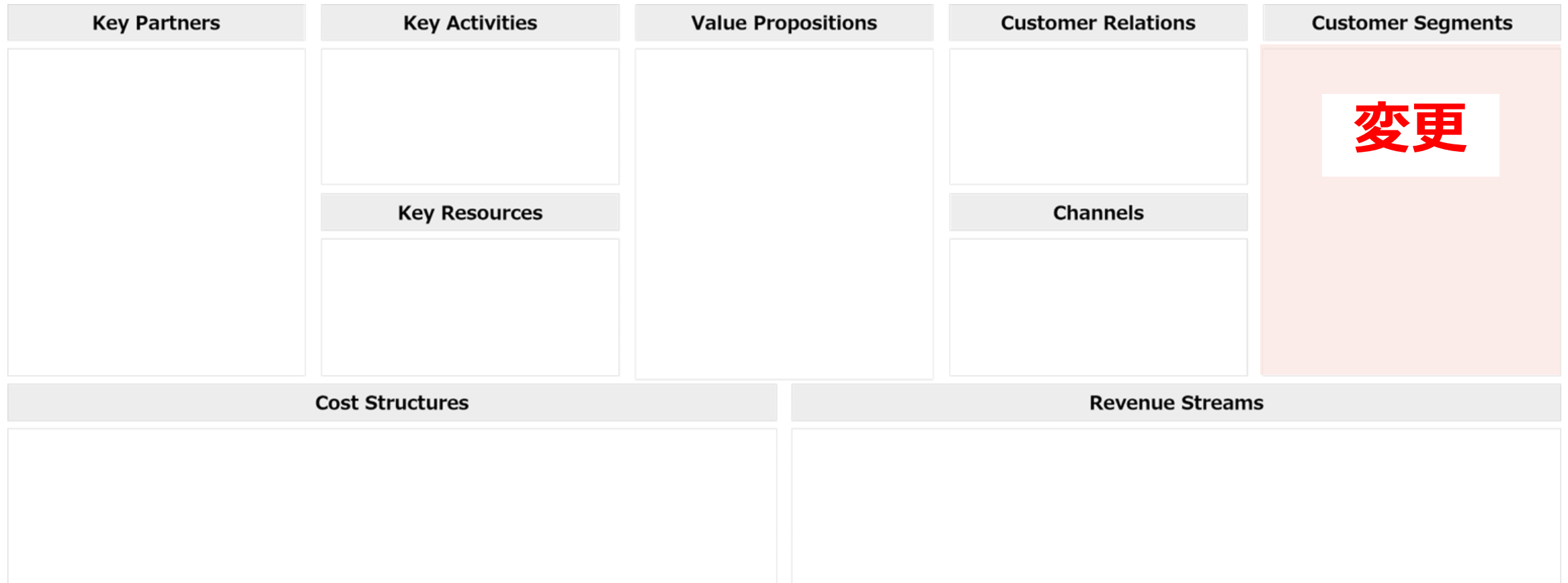
関連する他の項目への影響分析と更新のしくみ

**一つを変えても、全体が崩れない  
整合性を担保するしくみ**

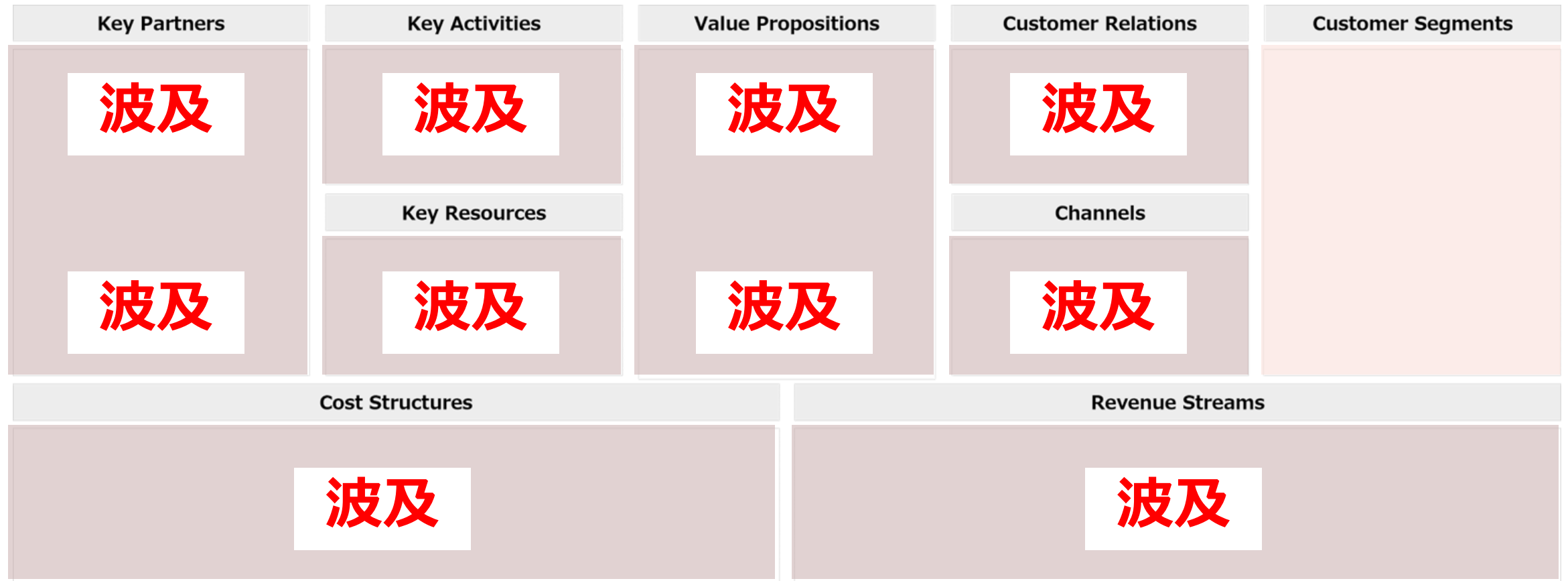
例えば、ビジネスモデルキャンバスの各項目は連動しており



例えば、ビジネスモデルキャンバスの各項目は連動しており  
一つの変更が



例えば、ビジネスモデルキャンパスの各項目は連動しており  
一つの変更が全体に波及



例えば、ビジネスモデルキャンバスの各項目は連動しており  
一つの変更が全体に波及  
手動チェックは大変で見直し漏れが発生する可能性あり



トップページ

⑩ 事業アイデア拡大・創出

↳ アイデア概要のブラッシュアップ

① 事業アイデア深堀

↳ アイデア深堀のブラッシュアップ

Chainタスク1.5の実行が完了しました。

② 市場規模推定

⚙ エージェントの構築

確定したプロンプトでChainタスク1.5を実行する

## ブラッシュアップした項目と関連する他の項目への影響分析を自動で実施

### 一括実行 ②

ベースアイデアの未更新の観点へ

	項目 (ax)	観点 (key)
0	人員計画	各項目の観点
1	人員計画	
2	顧客セグメント	
3	顧客セグメント	
4	顧客セグメント	
5	顧客セグメント	
6	顧客セグメント	
7	顧客セグメント	
8	収益の流れ	
9	収益の流れ	

検索を利用する場合、実行時間は大幅に長くなることがあります) ②

016\_115415

Chainタスク2のページへ)

	項目 (ax)	観点 (key)
0	人員計画	
1	人員計画	
2	顧客セグメント	
3	顧客セグメント	
4	顧客セグメント	
5	顧客セグメント	
6	顧客セグメント	
7	顧客セグメント	
8	収益の流れ	
9	収益の流れ	

各項目の観点

b 検索を利用する場合、実行時間は大幅に長くなる場合があります) ②

016\_115415

ボタンを押すだけで  
一括更新

[ベースアイデアの未更新の観点へ](#)

予想実行時間: 8.4~16.8 分、出力アイデア数: 1 (web 検索を利

現在の出力ファイル名 (chain\_id): chain1.5\_20251016\_115415

未更新の観点を元のプロンプトで一括実行する

Chainタスク1.5の実行が完了しました。

実行時間: 17.4 秒

保存フォルダの名前 (chain\_id): chain1.5\_20251016\_115415

手間を掛けずに  
フレームワークの  
整合性を担保

1. はじめに
2. 関西電力送配電のご紹介
3. プロジェクト“KAI”の概要
4. 生成AIエージェント「KAI」のご紹介
- 5. 新規事業創出DXの取り組み成果と今後の展望**

現在準備中の弊社新規事業「レンタルワインセラー事業<sup>ラ・カヴ・タカラズカ</sup>(La cave Takarazuka)」を題材に  
アイデア創出、深掘、資料作成に要した時間と出力内容について、KAIを使用した場合との違いを比較  
結果、アイデア着想ときにKAIを利用していれば、約24倍も生産性を高めることができていたことを確認

レンタルワインセラー事業アイデア着想時の作業内容とKAI導入時の比較

フェーズ	KAIなし		KAIあり	
アイデア創出	検索エンジンにキーワードを入力しWEB検索を <b>手作業</b> で実施 結果をもとにアイデアを探索	数日～数週間	KAIにキーワードを入力し実行WEB検索を <b>自動</b> で実施 結果をもとにアイデアを生成	数秒～数分
アイデア深掘り	検索エンジンにキーワードを入力しWEB検索を <b>手作業</b> で実施 市場規模推定等の計算を <b>手作業</b> で実施	480分	KAIにキーワードを入力し実行WEB検索を <b>自動</b> で実施 市場規模推定等の計算を <b>自動</b> で実施	30分
	資料作成（手作業）	240分	資料作成（自動）	1分
	約720分 ← (生産性約24倍) → 約31分			

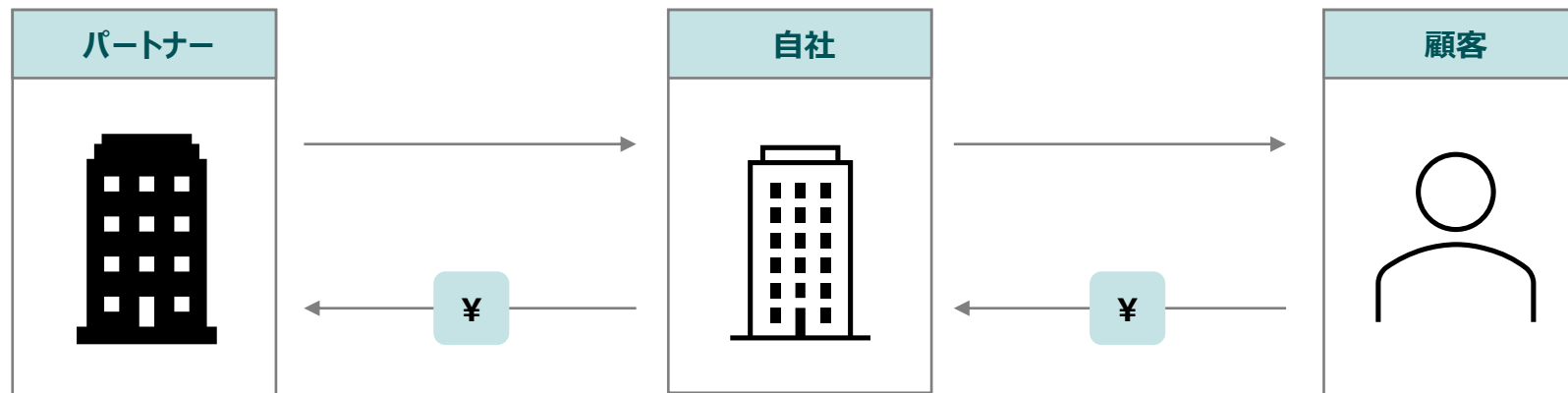
## 評価

WEBリサーチとビジネスモデルキャンバスなどの資料作成の時間が大幅に短縮できる  
顧客ヒアリング等のブラッシュアップ前の、初期アイデアとして活用できる

## 課題

GUIが直感的ではないので慣れるまでに時間がかかる  
ビジネスモデルの全体像などのイラストや画像も出力できれば助かる

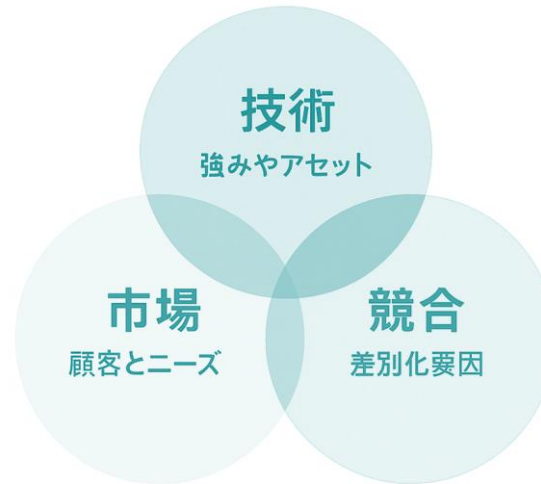
ビジネスモデルの全体像の例



多面的な視座や  
専門的かつ網羅的な回答が  
得られるようになった



新規事業創出の観点が  
自然に身につくようになった



生成AIに触れる機会が増え  
メンバーのAIリテラシーが向上



+

バンプコーディングで  
業務ツールの自主制作する人  
増殖中

ユニークポイント①

**選ぶだけ**

テンプレートから選ぶだけで  
アイデア創出可能

ユニークポイント②

**高効率・高品質に  
人が介在できるしくみ**

ユニークポイント③

**フレームワークを利用した  
思考模倣技術**

生成AIエージェントにより  
アイデアを所定の深度まで深掘

KAIのユニークポイント④

**項目連動更新機能**

関連する他の項目への  
影響分析と更新のしくみ



現在、NTTデータ数理システム様で  
KAIの要素技術を活用した新サービスを検討中とのことです。

**直感的でユーザーフレンドリーなG U I**

**品質とデザイン性を両立したドキュメントの  
自動生成機能の追加**

以上2点のアップデートを期待しております！

Thank you.